



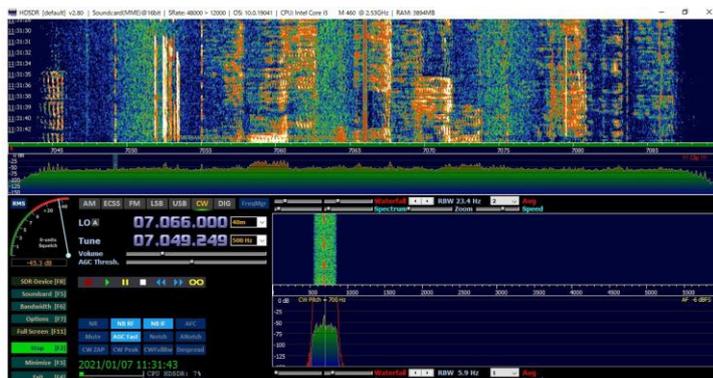
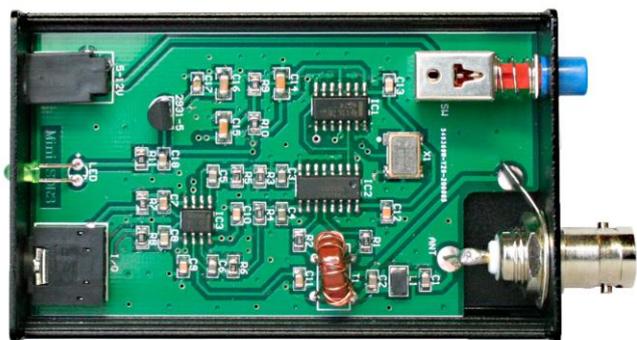
JARL香川

令和3年2月15日発行
発行 J A R L 香川県支部
<http://www.jarl.com/kagawa/>

第57号

発行者 支部長 森國幹夫 JA5ARW
編集者 平賀正明 JA5TOP
誌間 哲 JA5UVT 渡辺庄平 JH5GTO
岡崎正和 JG5EQV 横山浩二 JJ5JTF
窪田誠一 JR5KPV 森國愛子 JF5UTH

一般社団法人日本アマチュア無線連盟 香川県支部報



SDR (High Definition Software Defined Radio)受信機とSDR受信画面

SDR受信機をパソコンのマイクジャックに接続して7MHz帯の受信機に早変わり！！

Windows7版以降のパソコンが必要で工具は不用です。

詳細は5ページの製作技術講習会参加者募集中に



道の駅の全国踏破した J I 5 X T P 坂内信洋氏の「全国道の駅無線旅 i n 北海道」を2ページに掲載

☆ 四国ハムフェア中止 ☆

今年3月21日に広域ハムフェスティバル「四国ハムフェア」を丸亀市アイレックスを会場に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大で誠に残念ですが中止することになりました。

1981年9月27日に「四国ハムの集い」が丸亀市総合会館と丸亀城を会場に開催されて以来の広域のハムの祭典でしたが誠に残念です。

また同時開催を予定していました「ハムフェスティバル i n 香川」も昨年に続き中止します。

香川マラソンコンテストの入賞者の賞状、日数マルチの景品は別途お届けすることにします。

★ 全国道の駅無線旅 in 北海道 ★

J I 5 X T P 坂内信洋

2020年世界を恐怖に陥れた新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始め政府からも緊急事態宣言が発令された。県外移動も制限され道の駅の移動運用を断念しようと思った矢先の6月19日に県をまたいでの移動が解除された。

同日には全国道の駅移動運用の最終目的地の北海道に向けて出発した。

持参した無線機はIC-7100と予備機のIC-7000。アンテナは3.5MHzと7MHzの釣り竿アンテナ3本。3.5MHzから28MHzのモービルホイップ8本と7MHzから50MHzのラディクス製V-DPそして同軸ケーブルとアンテナアナライザー。

電源は発電機(ヤマハ900W)とホーム電源(300W)。ログ帳10冊(1冊1,000交信記録)と白紙のQSLカードを9,000枚。

食料は2ℓのペットボトル3本(水 お茶 コーヒー)と予備食料はインスタントラーメン4個。衣類は1週間分とマットレスと毛布そして寝袋を搭載した。

今回の移動は1日3駅から4駅の訪問予定で8月末までのゆったりとした行程で奥尻島、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島の五つの浮島も組み込んだ。

1. 序章

舞鶴から小樽行きのフェリーはコロナ禍で乗客も少なく喋ることもままならず、ネットも繋がらず退屈な1日を過ごす船旅になった。快適だったのがいつでも入浴でき毎回貸し切りの大浴場だった。

翌深夜、小樽に到着しフェリーターミナルで車中泊を予定していたが、疲れが無かったので35km先の道の駅「あかいがわ」まで走った。

翌朝、車のカーテンから差し込む日差しで目が覚め時計を見るとまだ4時過ぎだ！車外に出て周りを見渡すと車も人影もなく神々しい朝日だけが出迎えてくれた。



車内から朝日を眺めながら朝食のパンとインスタントコーヒーを飲んでいると「北海道道の駅」無線旅の始まりの実感がわいてきた。

2. 運用スタイル

運用スタイルは道の駅の駅長に挨拶し運用許可を得る。どの道の駅でも親切に対応してくれ許可をくれた。道の駅「縄文ロマン 南かやべ」では責任者が不在なので事務員さんが管理している函館市に電話をしてくれ許可をもらった事もあった。



車中泊時は発電機を起動させるので前回までは発電機の騒音を気にしながら運用していたが、ホンダの1,600Wから騒音値の低いヤマハの900Wに変更したので騒音を気にすること無く運用できた。



また夜間には発電機からポータブル電源(容量300W)に切替えて運用するのだが、移動3日目にポータブル電源に充電が出来なくなり使用不可となったが、ポータブル電源が使えないと夜間運用に支障があるのでジャックリーのポータブル電源(500W)を購入した。高価だが容量が大きくなりパソコンと車内電灯やスマホの充電と幅広く使うことができた。前のポータブル電源はノイズフィルターを付けなければ送受信時に高周波ノイズ(ピュー音)が入り使えなかったが、今回の電源はフィルター無しで使用できた。

アンテナ設営は前回の移動運用までは車のルーフキャリアに3mのポールを取り付けその上部にアンテナを取り付けていたが、今回からはタイヤベースにポールを立てアンテナを取り付ける仕様にしたので脚立が不要となり、安全に短時間で設営することが出来るようになった。

10mの釣り竿アンテナで運用中、突風で釣り竿の

3カ所に亀裂が入り使用不能になった。新潟県のOMに頂き伴に道の駅を旅した釣り竿アンテナを手放すときは泣けてきた。それ以後、風雨が強い時はモービルホイップで運用し、天候の良い時と車中泊する時はV-DPを使うことにした。メーカー製のモービルホイップは予想に反して局数を稼いでくれ、釣り竿アンテナ以上の働きをしてくれた。

道の駅「もち米の里☆なよろ」で車中泊した時、雨に濡れないように車体の下に発電機を設置して運用。早朝、次の道の駅に移動して発電機収納ボックスを開けると発電機が無い。昨夜、アンテナは片付けたが車体下に設置した発電機を忘れたまま移動したのだ。すぐ「もち米の里☆なよろ」まで引き返し駐車していた場所や駐車場近辺を探したが見つけることが出来なかった。道の駅と最寄りの警察に紛失届を出したが出てくることはなかった。

発電機がなければ長時間の運用が出来ないので、ホームセンターで同じものを購入した。残り10駅を目前にした情けない出来事だった。

一番面倒な作業が運用後に白紙QSLカードに道の駅のスタンプを押印すること。多い時は100枚以上のカードに押印する。近年、スタンプブックに押印しながら道の駅スタンプラリーを楽しんでいる人が多い。特に多くのカードに押印する時はスタンプ台を占有しないよう気を配った。

3. 浮島

浮島での運用はV-DPアンテナを使用し7MHzから50MHz迄途切れること無く交信することが出来た。このV-DPアンテナはエレメントにコイルを差し替えるだけで全バンドの交信が出来るので大変重宝した。

また、島からの運用局が少ないのか自局のコールサインの後ろにJIAアワードNo(有人島に付与した番号)を送信すると応答率が格段と増えた。

奥尻島の滞在3日間は悪天候で下調べしていた場所で運用が出来ず思案していると、地元唯一の温泉施設のオーナーが数カ所の運用できそうな場所を教えてくださいました。その場所が良かったのか雨の中500局もの交信が出来た。

礼文島は快晴の3日間でスコトン岬の駐車場で運用した。運用後に桃岩展望台コースや岬めぐりコースを探索し最終日は標高490mの礼文岳に登った。

雨の利尻島は利尻町と利尻富士町の2ポイントで運用、クラスターにあがるとすぐパイルになった。アマチュア無線の醍醐味はパイルを裁くことで、終日楽しむことができた。また運用後、標高2,721mの利尻富士登山を計画していたが5合目の登山口から頂上まで雨と濃霧で登山を断念した。



天売島

焼尻島と天売島はトイレ付きの公園と入浴施設が無いので道の駅移動で初めて宿泊施設を利用した。フェリーは積載車両が8台と少なく予約無しでは乗船できないため、両島はフェリーの予約した時間に追われるせわしい移動となった。

観光客用の狭い駐車場で運用していると観光客を乗せた民宿のマイクロバスがひっきりなしに出入りをしてきた。無線用のアンテナが珍しいのか観光客が窓越しに話しかけてくる。その応対で無線どころではなかったが話し相手に飢えていた私は苦にはならなかった。

天売島の民宿は他の宿泊客が無く貸切だ。大きな炉端の炭火で焼く海鮮(ヒラメ・イカ・ウニ・ホタテ・海鮮どんぶり)に初めて満腹感を味わった。

訪問したどの島も豊富な海産物と豊かな自然環境に恵まれており、島の大自然に魅了され何回も訪れたい気持ちになる。

4. アイボール

道の駅「かみしほろ」で車中泊と運用許可をもらい、指定された広い駐車場に行くと逆Vダイポールアンテナをあげている先客がいた。

7MHzSSBで運用していたので50mほど離れたところに車を止め18MHzで運用することにした。バンドが開けていたのか短時間で多くの局と交信が出来た。お互いに交信を終えた後で名刺交換した。地元の局長さんでリクエストがあれば道内のいろんな場所に移動をするとのこと。さすが道の駅の情報通で効率の良い廻り方を教えてくれた。

道の駅「パパスランドさつつる」で運用が終わりログを整理しているとドアをノックする音がして窓を開くと地元のOMさんが「国内専用アマチュア無線クラスター」を見て訪ねてくれた。

無線談義をしながら「QSLカードが少なくなったので交信をセーブしている」と話すと手持ちの白紙のカード200枚を無償で譲ってくれた。

道の駅「鐘のなる町ちっぷべつ」で交信していると急に混信ノイズがひどくなりコールが聴き取れなくなった。交信を諦め車外に出ると少し離れたと

ころにモービルホイップを取り付けた乗用車が止まっています、モードは違ったが同一バンドでCQを出していたようだ。移動運用で北海道に来ていると話すと「先に使っていていいよ」と譲ってくれた。



木彫の先生の工房

道の駅「ひがしかわ 道草館」の観光案内パンフレットに目を通していると47年前に阿寒湖畔でアルバイトをした時の店主の名を見つけた。

翌日、訪ねてみると阿寒湖畔から上川郡に移り工房を構えていた。83歳になった今も元気に木彫の創作に励んでいる先生(当時、先生と呼んでいた)と再会でき、懐かしさで話が尽きなかったことは言うまでもない。

猫をリュックに入れ背負い、野宿をしながらバイクで北海道を廻っている人。同県人で暑い夏場の4ヶ月間だけ北海道を回っている人。いろんな人と出会いアイボールが出来るのも移動運用の楽しみの一つだ。

移動日数46日間、訪問道の駅数127駅、交信局数8,647局、走行距離6,721kmで北海道道の駅の旅は終わった。

5. あとがき

一番困ったのが食料のゴミ処理だった。いままでだと道の駅や観光地にゴミ箱が設置されていて処理が出来たが、コロナ禍では飲料用の回収箱は有っても燃えないゴミのゴミ箱が設置されてなく、夕食用に使用した弁当トレーなどの処理に困った。唯一の方法は地元のコンビニのセイコマートで食品を調達し、その店のロゴマークの入ったレジ袋を店員に渡して処理をしてもらう。セイコマートは道内に1,000店舗以上ありどこに行っても目に付いた。

道内の道路は整備されているが車がすぐ汚れる。雨の日などは2日ごとの洗車を余儀なくされ、洗車も高速洗車機は都会のガソリンスタンドにあるだけでほとんどがノズルの付いた高圧洗浄機を使い自分で洗わなければならない。洗車場は至る所があり洗車料金も200円と割安だったので何回も利用した。



北海道の広大な大地に伸びる先の見えない直線道路。一般道なのに90~100kmで疾走する車。

広大な農作地に10mのノズルを両サイドに広げ水やりをしているBigなトラクター。



地平線のように見える牧草地や耕作地にミニチュアのように建っている色とりどりの家。

初めて見る光景はまるで幻想の世界にはいり込んだようだった。

4年の歳月をかけた「全国道の駅の無線旅」は今回の北海道で完結した。

- * 移動年数 2015年6月から2020年8月
- * 訪問駅数 1,139駅(現在の登録駅数1,180駅)
- * 交信局数 65,175局
- * 走行距離 53,997km

全国道の駅移動運用足跡

移動日	移動地	移動日	移動地
2015.06.19 ~10.29	5エリア	2017.10.12 ~11.20	3エリア
2015.11.10 ~11.14	3エリア	2018.03.19 ~03.27	2・3 エリア
2016.01.11 ~06.21	6エリア	2018.04.12 ~04.23	2・0 エリア
2016.07.18 ~08.30	4エリア	2018.05.15 ~05.21	0エリア
2016.09.19 ~09.30	0エリア	2018.06.13 ~06.20	1エリア
2016.10.30 ~11.06	4エリア	2018.08.19 ~08.30	7エリア
2016.12.18 ~12.24	6エリア	2018.09.18 ~09.28	1・7 エリア
2017.05.16 ~05.25	2・3・9 エリア	2018.10.16 ~10.20	1エリア
2017.06.26 ~07.04	9エリア	2020.06.22 ~08.04	8エリア
2017.08.16 ~08.29	7エリア	-	-

★ 監 査 指 導 委 員 長 日 誌 ★

監査指導委員長 JR5KPV 窪田誠一
「テレビをご覧のみなさまへ」というお知らせが
郵送されてきました。

一昨年のハムフェスティバルin香川で私がしゃべり
ましたが「ケータイの700MHz帯の利用によるテレビ
映像のみだれ」の症状と対応の案内です。いままでの
ところ相談などはきておりません。

またその話題も耳にしていませんで心配はしな
くてもだいじょうぶかなと思っております。

古いタイプの受信ブースターをお使いの方は対
策が必要になります。聞いたところでは受信ブース
ターを新しいタイプに取り替えるしか方法はない
ようです。

問い合わせ先 一般社団法人700MHz利用推進協会
700MHzテレビ受信障害対策コールセンター
0120-700-012 9:00~18:00

隣近所から「テレビが映らない」などの相談(苦情
かも)が聞こえてくると、ひょっとするとアマチュ
ア無線が疑われている場合もあります。丁寧な対応
をしていただきたいと思います。

★ 8 N 5 C L E A N 運 用 ★

今回から香川県は9月の担当になりました。やは
り10月と違って暑く日中のノイズも激しいと感じ
ました。わずかですが18MHzも交信できました。

わりと局数のかせげる10MHzですが昨年より局数
がのびませんでした。メインの7MHzですが早朝から
国内と交信でき、まず8エリアから入感してきます。
つづいて7,1エリアが開いてくるとログを書くのが
忙しくなってきます。0エリアから元気な声で呼ば
れます。

全体にコンディションの浮き沈みは大きく肝心
なところで聞き取れなくなり苦労しました。通常短
波帯ではこういうときには「ゆるやかなQSBがあり
ます」、「QSBがはげしいのでショートで終わら
しょう」とか「尻切れになりそうなので・・・」のよ
うにカード交換の約束をして交信を終了します。

コンディションは非常に悪く4,5エリアとはほん
のわずかの時間にのみ交信することができました。



交信数(2020. 9. 2~9. 27)

1エリア	669	7エリア	214
2エリア	221	8エリア	99
3エリア	156	9エリア	38
4エリア	92	0エリア	113
5エリア	73	D X	43
6エリア	90	合計	1808

★ 製作技術講習会の参加者募集中★

話題のSDR(Software Defined Radio)受信機の完
成品として頒布している同機とSDR用フリーソフト
をインストールして7MHz帯を受信します。
皆さんSDRにトライしませんか!!

記

1. 日 時 令和3年9月12日(日)10時~15時
2. 場 所 丸亀市綾歌町栗熊西1638
栗熊コミュニティセンター(予定)
3. 参加費 ¥3,000円(当日集金)
4. 準備物 Windows7以上のパソコンを持参下さい
(工具は不用)
5. 申 込
・往復葉書
〒761-8085 香川県高松市寺井町205-1
平賀 正明 方 製作講習会係
・E-mail受付
furoyanobandai(アットマーク)ma.pikara.ne.jp
6. 締 切 令和3年8月31日(月)必着
定員(15名)になりしだい締切りますのでお
早めにお申し込みください。
なお教材調達の都合上早めの予約(3月末まで
に)をお願いします。

編集子体験談

この7MHz帯専用SDR-40Aはタバコの箱ほどの大き
さで、PCにSDR用のフリーソフトをインストールし
て電源はPCのUSBから給電し付属のオーディオケー
ブルをマイクジャックに接続すれば完了です。私の
場合は7.034MHz~7.078MHzが受信できました。

SDR-40Aはダイレクトコンバージョン方式(ゼロ
IF方式)で一般的なSDRはこの方式でスマホ、
Bluetooth、テレビ、DSPラジオ、特定小電力アナ
ログ無線機等に広く使われています。難しいと思っ
ていたSDRですが簡単に動作しました。

資料

SDR(SDR-40A) <http://j1lkra.sakura.ne.jp/>
フリーソフトのHSDR <http://www.hdsdr.de/>

★ 1.9MHz帯の電話が解禁★

令和2年8月19日付けで「アマチュア局において使
用する電波の型式を表示する記号を定める告示」の
一部改正がおこなわれました。

この告示改正により現在、1.9MHz帯で免許を受け
ている方で、1.9MHz帯でJ3EやA3Eも対応した技術基
準適合証明を受けた無線設備で免許を受けている場
合には手続きが不要で、またその他の無線設備で免
許を受けている場合には簡易な手続きでSSBやAMな
どの電話による通信が可能となりました。

JARL NEWS 2020秋号27頁に詳細記事があります。

★2020香川マラソンコンテスト結果発表★

2020年12月1日～12月15日

順位	コールサイン	氏名(社団名)	得点	日数
《社団局マルチバンド・マルチモードの部》				
①	JA5ZNO	讃岐うそどりムクラブ	56,712	14
2	JA5YDE/5	JARL香川クラブ	32,064	15
3	JH5YVC	高松クラブ・ムクラブ	21,185	15
4	JH5YRW	ニュースカイクラブ・讃岐	2,016	15
《個人局マルチバンド・マルチモードの部》				
①	JA5CAU	平井 一	58,497	15
②	JI5XTP	坂内 信洋	34,832	15
3	JH5LYW	三好 伸幸	23,584	15
4	JG5WWD	比嘉 久雄	10,248	15
5	JA5KF	吉井 嘉壽憲	9,620	15
6	JA5OAU	渡邊 真二	6,696	15
7	JA5ARW	森國 幹夫	5,610	15
8	JF5SIM	長尾 宗胤	4,646	15
9	JI5SAI	平田 昌三	286	6
10	JA5JGV	大塚 隆	240	10
《個人局マルチバンド電信の部》				
①	JE5XIC	丸岡 俊晴	8,000	15
《ニューカマーの部》				
①	JJ5PSM	小河 亮平	1,782	14
②	JJ5PWX	長尾 朋憲	408	7
《1.9MHz電話の部》				
①	JA5CBU	立花 眞一	18	3
《3.5MHz電話の部》				
①	JA5COC	村岡 政照	1,170	15
《14MHz電話の部》				
①	JA5TOP	平賀 正明	288	12
《21MHz電話の部》				
①	JE5HTN	加藤 秀和	840	14
2	JA5ETQ	馬場 宗俊	15	2
《28MHz電話の部》				
①	JR5XQD	多川 敬蔵	306	13
《50MHz電話の部》				
①	JA5AHM	天野 英弘	165	9
2	JR5IZI	永合 勸	36	3
《144MHz電信の部》				
①	JG5JXW	坂井 進史	238	12
2	JJ5ODI	三好 陽介	80	6
《144MHz電話の部》				
①	JA5TFJ	横田 壽夫	3,008	15
2	JA5RYY	多田 克之	1,107	15
3	JR5DPV	宮西 正樹	884	13
4	JA5AEZ	近藤 正晴	783	15
5	JH5OJW	堀瀬 義明	483	15
《430MHz電信の部》				
①	JR5GKU	篠原 亘	28	2
《430MHz電話の部》				
①	JA5UJT	竹内 健治	3,040	15
②	JA5OGX	上枝 秀数	2,688	15
3	JR5PPN	鈴木 重香	2,048	15
4	JG5SPA	杉山 壽洋	2,016	15
5	JA5SQH/5	能山 誠博	1,760	15
6	JI5SAO	丸山 誠	1,652	15
7	JA5UVT	詫間 哲	572	13
8	JG5EQV	岡崎 正和	342	8
9	JA5EXN	吉田 隆泰	8	2
10	JH5HTX	大矢根 将巳	2	1
11	JJ5HOA/5	向井 利昭	2	1
《1.2GHz電話の部》				
①	JA5BDZ	山下 進	1,230	15
2	JG5WUN	久保 正弘	378	9
《2.4GHz電話の部》				
①	JI5EDR/5	木野谷 稔	90	4

《5.6GHz電話の部》

①	JH5WER/5	後藤 哲史	156	5
2	JA5BNY/5	川畑 守	24	1

《ATVの部》

①	JA5DCM	芥 忠雄	2	1
---	--------	------	---	---

・ログ提出局 50局 ・8日以上局 36局

・参加局 228局 ・○印は表彰対象局

★オールJA5コンテスト県内局の活躍★

2020.7.18～19

順位	コールサイン	得点	順位	コールサイン	得点
《電信の部マルチバンド》					
②	JA5IVG	14,250	5	JR5KPV	6,095
3	JH4RUM/5	13,333	6	JE4XVW/5	396
4	JH5OJH	13,125	《電信電話の部3.5MHz》		
《電信の部3.5MHz》					
①	JF5SIM	9,460	①	JR5PPN	2,201
2	JA5QYR	6,080	《電信電話の部7MHz》		
3	JG5JXW	6,027	①	JE5XIC	11,797
《電信の部1.4MHz》					
②	JH5LYW	3,996	《電信電話の部1.4MHz》		
《電信の部5.0MHz》					
③	JA5EXN	1	②	JF3IYW/5	5,580
《電信の部1.44MHz》					
②	JG3DOR/5	4	《電信電話の部2.1MHz》		
《電信の部社団》					
①	JE4YLY/5	12,462	①	JF5VSW	744
《電信電話の部マルチバンド》					
①	JA5CBU	57,658	《電信電話の部4.30MHz》		
3	JA5CAU	28,623	②	JA5UJT/5	450
③:四国1位 ○:香川県内1位					

★2アマ講習会を受講して★

JA5EJW 松原彰憲

私は電信級(今の3アマ)を30年前に取得して以来ハムライフを楽しんでいましたが、パイルアップの時には力(パワー)負けして悔しい思いをしていました。

2アマへの興味は前々から有りましたが、いざ受けると成るとなかなか踏ん切りがつかない中、昨年2アマ講習会が丸亀市内で有る事を友人から聞き又申込書類等の手配をして貰い心機一転同じクラブの方と共に受講する事にしました。

期間は11月一杯、土・日の合計8回で初日、期待に胸膨らませながら会場へ。最初に窪田氏より受講時の諸注意が有りその後講習に入りました。

1日7時間の講習、現役をリタイヤして10年余り、その間何もしていなくて頭の中はカチカチ、法規は何とか分かりましたが、工学はサッパリ分かりません。唯一分かったのはオームの法則のみ。

講師の方々の熱心な講義も中々身につかず、講義内容も右から左、正直焦りました。

講習日の間に一緒に受講したクラブ員のお宅に伺い合同勉強会を数回行いお互いに切磋琢磨、最後の方に中間試験が有り何とか合格目安点が取れて一安心。しかし本番の修了試験は最初の問題が

分かりません。そのとたん頭は真っ白。それでも何とか全問回答しましたが疑心暗鬼の状態。

しばらくしてJARDから試験結果通知書が届き、早々開封して結果欄に「合格」の文字を見つけると一気に喜びがこみ上げて来ました。後は免許証が来るのを待つのみ。

最後に本講習会に於いて御世話して頂いた方、親切丁寧に教えて頂いた講師の方々に御礼申し上げます。「有難う御座いました」

★防災へのアマチュア無線活用の取り組み★

香川県防災士会高松南支部
J J 5 P S B 田口大作

・はじめに

わが国は毎年数多くの台風が来襲するほか地震の多発国であり火山活動もあるという正に災害多発国です。また、地球温暖化に伴う異常気象の影響なのか近年は局地的集中豪雨が発生し、思わぬところで大洪水が発生しております。

万一、大規模な災害が発生しますと災害の発生状況の把握、被害の状況の把握、負傷者の有無の確認、避難誘導の要否の判断とその実行、被害の軽減措置、災害救助活動など、極めて緊急を要する事態となり、各段階で多くの情報授受が迅速・的確に行われなければなりません。

住民に災害情報等を伝達する手段として防災行政無線を設けておりますが、その多くは街頭にスピーカーなどを設置する同報通信方式で、言わば一方通行の情報伝達であり、住民側からの情報発信はできない状態です。住民から市町村役場への情報伝達手段としては固定電話や携帯電話が通常ですが、大規模災害が発生しますと回線が混雑し直ちに使用不可能な状態になることが予想され、住民と市町村災害対策本部との間の情報授受は途絶した状態に陥ってしまいます。

非常災害時にきめ細かい情報伝達手段の機能を発揮することができるアマチュア無線は、市町村の隅々での災害状況、被害状況、負傷者の有無、避難所の状況などの情報を災害対策本部に伝達することにより社会に貢献することができるものです。

・具体的取り組み

われわれ防災士としては無線の有効性を身をもって体得し、孤立した集落等と災害対策本部との連絡手段に活用できるよう香川県防災士会としての活用の核となるべく、高松南支部の有志5名を中心に令和元年12月に「高松南防災無線クラブ」を結成し、令和2年3月末から毎週訓練を実施しています。

当面の目標は香川県防災士会内の無線免許所有者に働き掛けて防災無線部会への参加を呼び掛け、関心を持っている方には免許習得を支援していく

ことを検討しています。

また外部との連携を進めるため、香川大学創造工学部、徳島大学工学部、地域のアマチュア無線クラブと協議会を立ち上げました。その中でJARLの四国各県支部にも呼び掛けています。

このように中四国の瀬戸内海沿岸の大学や高専のアマチュア無線、地域の無線クラブ、各県の防災士の会の防災無線クラブとの繋がりを模索し、災害の備えとしていきたいと思っております。

令和2年8月に入って日赤奉仕団香川県支部のRB奉仕団およびアマチュア無線奉仕団の無線訓練に参加させていただき今後の連携の糸口となり、さらに同月30日の香川県総合防災訓練に参加させていただきました。

今後は地域の自主防の簡易デジタル無線との連携を視野に活動の場を広げていこうと思っております。

★ 行 事 及 び 会 計 ★

令和2年度活動報告

- 02.07.12 支部・クラブ代表者会
- 02.12.01 香川マラソンコンテスト (15日迄)
- 02.12.13 支部役員会
- 03.01.10 コンテスト委員会
- 03.02.14 支部役員会
- 03.02.15 支部報「JARL香川」57号発行
- 03.03.21 四国ハムフェア(中止)

令和3年度活動計画

- 03.05.23 四国地方ARDF競技大会
- 03.07.11 支部・クラブ代表者会
- 03.09.12 製作技術講習会
- 03.12.01 香川マラソンコンテスト (15日迄)
- 03.12.12 支部役員会
- 04.01.09 コンテスト委員会
- 04.02.06 支部役員会
- 04.02.15 支部報「JARL香川」58号発行
- 04.03.20 ハムフェスティバル in 香川

会 計 報 告

令和元年度収支状況 (円)		令和3年度予算 (円)	
前年繰越高	135,750	-	-
収 入	地方本部費	265,200	265,300
	雑収入	20,000	20,000
	受取利息	2	0
	合 計	285,202	285,300
支 出	会議費	20,087	20,000
	催物費	83,276	111,100
	通信費	168	0
	交通費	0	2,000
	消耗品費	0	0
	事務印刷費	130,736	116,200
	コンテスト費	29,930	35,000
	賞典費	0	1,000
	非常通信費	0	0
	雑費	0	0
	合 計	264,197	285,300
繰 越 高	156,755	-	-

★令和2年度JARL正員歴10年表彰★

令和2年度JARL正員歴が連続して10年を満した局は下記のとおりです。

JA5DCH JA5DWY JE5HTN
JE5KRJ JJ5GYX JR5GCT

表彰を希望される方はハガキかE-Mailでお申出下さい。

762-0017 坂出市高屋町1086-10

森國 幹夫

E-Mail ja5arw(アットマーク)peace.ocn.ne.jp

編集後記

もう4年ぐらいになるのかな？その頃アナログの無線機をリモートコントロールする遠隔運用が流行りはじめ広島から来た私にとって非常に興味深いものでした。

思いつきのままICOMさんのソフトを使い構築し運用開始。今では当たり前に使っていますが当時アマチュア無線とITの結びつきに素晴らしいものと感じて運用していました。

しかし最近どんどん進化しています。とうとう電波を出さなくても交信出来る。更に無線機不要、携帯電話のアプリを利用して交信出来る便利な時代です。

これってアマチュア無線ですか～？？？

(JTF)

みんなの自覚で きれいな電波



四国受信環境クリーン協議会 香川県連絡会

事務局 高松市錦町1丁目12-7
NHK高松放送局内



Driven to Perform, In STYLE!

1/4λ ベースローディングタイプ ロッドアンテナ
HFJ-350M 定価 11,000円(税別)



- 移動運用に便利な、収容時にコンパクトにまとめられる分割構造を採用しました。
- 簡易に周波数変更可能な構造とした、マルチバンドHF~50MHz帯用のロッドアンテナです。
- 1/4λベースローディングタイプのアンテナです。
- カウンターボイスが必要です。



装着例

- 送信周波数:3.5/7/10/14/18/21/28~29.7 & 50MHz 9バンド(タップ切替にて3.5~50MHz/9バンド簡単変更可能)
- 耐入力:100W(SSB)(3.5は75W)
- インピーダンス:50Ω ●コネクター:M-P型
- 全長:最短時約365mm~最長時約1600mm
- 質量:約245g(ショートプラグ使用時)

COMET コメット株式会社 〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻4-18-2 http://www.comet-ant.co.jp カスタマーサポートセンター TEL.048-839-3132 JARA

アマチュア無線 営業無線 電子パーツ 家庭電化製品
パーソナルコンピューター オーディオ製品 何でもそろう

(株)電化センター

〒760-0018 高松市天神前4-35(中央公園南)
TEL 087-862-6077 FAX 087-833-4995

